

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

今年はいよいよ受験です。

志望校合格めざしてがんばります(カピバラさん 15歳・泉)

寒い毎日が続いています。

高校受験の息子が風邪をひかないよう祈っています(エコカーさん 45歳・八橋)

今年はずっと暖冬と聞いていたのに、今年はずっと雪が降ってビックリしました。2歳の息子は今年初めての雪遊びをしてとても楽しそうでした！これからはたくさん遊んであげたいです(かいママさん 23歳・上北手)

孫の2年間の幼稚園ももうすぐ終わりです。2人で毎日歩いて通いました。毎日子どもたちの成長を見ながら、また、若さをもらいながらの2年間でした。春には小学1年生です。どのようなことが待っているのか不安がいっぱいです。大きな心と思いやりを持って友だちと仲良く元気に学んでほしいと思っています。自分に「ご苦労様」と言いたいです(淀川和子さん 62歳・茨島)

暖冬かと思っていたら20

10年になっていきなりの大雪！朝、車に積もった雪にうんざりする私の横で4歳になるわが家の双子は雪をけ飛ばしハイテンションです(こうたくママさん 42歳・茨島)

寒い日が続いています。私は離乳食作りで毎日頭から蒸気が上がりそうです。栄養バランスを考えながらおいしく食べてもらえるよう、奮闘しています。でもこの頑張りをおかしく思っているかのようにつまらぬ時に登場するとびつきの笑顔と、手をばちばちさせるしぐさが何とも言えず私をやる気にさせてくれます。「頑張っている」と言いつつも毎日楽しみながら作っている私です(由希子ママさん 37歳・雄和)

新型インフルエンザもようやく落ち着いてきて良かったですね。「うがい」「手洗い」「マスク」「人込みには行かない」を実行しているせいか至って元気な生活をしています(ワンちゃん 60歳・外旭川)

## 地域のお話 おしえて!!

### 4月に統合する「赤平小」「河辺小」が交流授業 春から一緒に勉強しようね!

1月26日、赤平小学校と河辺小学校の交流授業が行われました。3月いっぱいまで閉校する赤平小の児童21人が、春から統合する河辺小を訪問し、各学年に分かれて一緒に授業を受けたり、仲良く給食を食べたりしました。

河辺小のみんなと裏山でそり遊びを楽しんだ清水若菜さん(赤平小2年)は「春から友だちが増えるのでとても楽しみ！」と新年度からの学校生活が待ち遠しい様子。赤平小2・3年生担任の熊谷悦子先生も「両校は距離も近く、幼稚園や保育所が一緒に顔見知りの子どもの多いので、すぐになじんだようです」と話します。両校の児童たちは、ごく自然に打ち解けているようですね。

春はもうすぐだよ。友だちいっぱい作ってね!



3年生は磁石を使った工作にチャレンジ



2年生は体育の時間に裏山でそり遊び。寒さも忘れて元気いっぱいです



# おしゃべりかわらばん

## 目標は羽生名人



将棋はおじいちゃんから習いました。去年から秋田駅前将棋道場に通って本格的に勉強しています。得意な戦法は「棒銀」や「美濃囲い」です。将来は羽生名人のような強い差し手になれるようにがんばります！

文化会館で開催の市民交流将棋大会に参加した堀井寛汰さん(四ツ小屋小4年)

## 絵本の思い出

絵本に興味があって参加しました。昔は子どもを抱っこしながら読んであげたり、本に載っていた童謡を歌ってあげたりしたものです。子どもも紙がボロボロになるまで大事に持っていました。絵本っていいですね。



土崎図書館の講座「本を愉しむ」に参加した山崎智子さん(土崎)

## 地域に安全安心を

AED(自動体外式除細動器)を3台寄贈させていただきました。AEDがあるかないかで生死が分かれる場合があります。お世話になっている地域のみなさんに少しでも役立つことができたいと思っています。



AEDを寄贈してくれたマックスパリュ東北親交会副会長の和泉健一さん

## 消防活動の協力者を表彰

秋田消防署は、1月6日に茨島で起こった火災で、通報・火事ぶれ・初期消火などをしてくれた(写真左から)田村良夫さん、金山ウメさん、桜庭邦子さん、桜庭章洋さんの4人を表彰しました。金山さんは「無我夢中でした。みんなの協力が消火につながったんだと思います。被害者が出なくてほんとうによかった」と話してくれました。



1月31日の表彰式で



1月22日、雄和建设技能組合(瀧澤英雄組合長)のみなさんが、川添(写真)・雄和中央・新波の3保育所の床などをボランティアで修繕してくれました。

今年の元旦は孫娘と2人でゆっくり過ごしました。孫も社会人として一歩踏みだし、ようやく仕事にも慣れてきたようです。元旦の朝、「おばあちゃん、今年もよろしく弁当作ってネ」。うれしい一言でした(地主京子さん 81歳・御野場)

昨年暮れの月曜日の朝。通勤で毎朝歩く道。週末に降った雪をどなたかが朝早く雪寄せしてくれたようで、人が1人歩けるくらいの幅で小道ができていました。おかげで雪に埋まることなく快適に歩くことができました。雪の小道は、そのちょうど真ん中あたりが幅広に作られていました。前方から誰かが歩いてきたときに一方がそこで待ち、容易にすれ違えるように。一体どんな人がこの「待避所」付きのすてきな小道を作ってくれたのだろう。最近、自分は仕事でも何でも、そんな心遣いが少し足りないな。見習おうと思えます。(渉)



## 平成21年度優良子ども会を表彰しました



1月20日、市役所正庁で表彰

資源回収や清掃、レクリエーションなど、地域で活発な活動をした子ども会11団体を表彰しました。( )内は学区。

- 優良賞 桜西町内子供会(桜)、大平台もみの木子ども会(桜)
- 奨励賞 若草団地子ども会(築山)、大平台四丁目子ども会(桜)、東通六丁目子ども会(東)、桜ガ丘ひがし町内子ども会(桜)、道山子ども会(岩見三内)、上和田子ども会(河辺)、戸島中区子ども会(戸島)、鹿野戸・白鳥の丘子ども会(川添)、新波子供育成会(大正寺)